

必ず読んでください!

ボランティアさん向け 安全確保について

エコエデュ

スタッフの心得

①受付から引き渡しまで、参加者の安全を第一に確保し、さらに自分自身の安全も確保しましょう。

③危険を予測する能力を養い
事故を未然に防ぎましょう。

②服装・態度など参加者のお手本となりましょう。

ボランティアさんも
スタッフの1人です!

④年1回は必ず安全衛生講習会に
参加しましょう。



こんなことに気をつけてください。

服装・持ち物

- *夏・冬問わず長袖・長ズボン・帽子
- *靴は滑りにくく動きやすいもの。
必要に応じて長靴。
- *手袋・軍手
- *竹や樹木の伐採作業では、必ずヘルメットを装着する。
- *水 500ml (傷口洗浄や水分補給など)

食品・食器類の取り扱い

- *食品・食器類はもちろん、それらを扱う時には手を清潔にしましょう。
- *山野で採取する食材は、有毒でないこと、安全なものであることを確認しましょう。
- *食品を扱う時はアクセサリーを外しましょう。

プログラム中の安全管理

- *参加者の体調に気を配りましょう。
- *参加者が休憩中などでも安全に気を配り、危険な行動は避けさせましょう。
- *子どもの保護者への引き渡しは、「引き渡しプレート」と名簿を確認した上で行いましょう。

刃物の取り扱い

- *鞘付のものを使用しましょう。
- *子どもにはナタは使用させません。
- *移動する時には、子どもにナタ、ノコギリ、カマは持たせません。必ず鞘に入れて移動しましょう。
- *刃物は直接、土・コンクリートの上などで使用しません。必ず当て物をして使用します。

みなさんの笑顔が
参加者の笑顔をつくります!!

